令和5年4月1日制 定 令和5年6月1日一部改正

(趣旨)

第1 この要領は、広島県水道広域連合企業団(以下「企業団」という)が発注する建設 工事(以下「建設工事」という。)に係る総合評価落札方式の実施(試行を含む)に関 し、法令及び他の要綱等に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2 この要領における「総合評価落札方式」とは、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「令」という。)第167条の10の2(第167条の13により準用される場合を含む。)の規定に基づき、価格その他の要素が企業団にとって最も有利なものをもって申込みをした者を落札者とする方式をいう。

(対象工事)

- 第3 この要領は、次のいずれかの建設工事に係る入札を対象とする。
 - (1) 技術的な工夫の余地が小さいと認められる工事において、同一業種工事の経験及び工事成績等と入札価格を一体として評価することが妥当とされる工事(実績評価2型)
 - (2) 技術的な工夫の余地が小さいと認められる工事において、同種工事の経験及び工 事成績等と入札価格を一体として評価することが妥当とされる工事(実績評価1型)
 - (3) 特に品質の確保、耐久性を重視する工種や施工難易度の高い工種を含むものの、 技術的な工夫の余地が小さい工事において、一般交通等への安全対策、周辺環境へ の影響緩和対策等と入札価格を一体として評価することが妥当とされる工事(技術 評価2型)
 - (4) 特に品質の確保、耐久性を重視する工種や施工難易度の高い工種を含み、技術的な工夫の余地が大きい工事において、工事目的物の品質確保の方法等と入札価格を 一体として評価することが妥当とされる工事

(技術評価1型)

(5) 技術的な工夫の余地が大きいと認められる工事において、設計段階からの工事目的物の強度、耐久性、環境に関する性能、景観及びライフサイクルコスト等と入札価格を一体として評価することが妥当とされる工事(高度技術提案型)

(入札手続)

第4 総合評価落札方式により入札を行おうとするときは、この要領によるものとし、この要領に規定がないときは、広島県水道広域連合企業団一般競争入札事務処理要綱(事

後審査型)、特例政令が適用される工事の入札手続きは、広島県水道広域連合企業団ー 般競争入札事務処理要綱(事前審査型)に定めるところによるものとする。

(学識経験者の意見聴取)

- 第5 発注機関の長は、総合評価落札方式を実施するに当たり、あらかじめ、次の事項について、2人以上の学識経験を有する者の意見を聴かなければならない。
 - (1) 令第 167 条の 10 の 2 第 4 項 (第 167 条の 13 により準用される場合を含む。)の規 定により、落札者決定基準を定めようとする場合
 - (2) 令第 167 条の 10 の 2 第 5 項 (第 167 条の 13 により準用される場合を含む。)の規定により、前号の規定による意見聴取において、落札者を決定しようとするときに改めて意見を聴く必要があると意見が述べられ、当該落札者を決定しようとする場合

(入札公告等)

- 第6 発注機関の長は、総合評価落札方式で建設工事に係る請負契約を締結しようとする 場合は、令に定めるもののほか、次の事項について公告又は通知する。
 - (1) 提出を求める技術資料の内容及び提出期限等
 - (2) その他必要と認める事項
- 2 入札の公告は、その本体の部分には、案件毎に異なる部分及び入札参加希望者に注意 喚起しなければならない事項のみを記載し、基本的に全ての案件において共通であ るような事項は、これを別紙として引用する形とする。

(入札時に必要な資料)

- 第7 発注機関の長は、価格以外のその他の要素について評価を行う際に必要な技術資料 等を提出させることとし、提出された技術資料等は返却しないものとする。
 - この場合の標準的な書式見本は別紙のとおりとする。
- 2 入札参加希望者は、指定された日までに指定された方法で技術資料等を提出するものとする。
- 3 表紙又は技術提案について、必要な技術資料等を提出しない入札者による入札、当該 技術資料等に必要事項が記載されていない入札者による入札、又は求めた内容とは異な る不適切な記載がなされている入札者による入札は無効(自己採点表を提出しない場合 を含む。)とし、審査及び評価の対象としない。また、技術提案について、規定の記載条 件(文字の大きさや用紙の枚数など)を満たさない場合及び概算工事費の内訳が記載さ れていない場合は、該当する視点に係る提案を0点とする。
- 4 表紙及び技術提案以外について、必要な技術資料を提出しない場合は、該当する評価項目を0点とする。「技術資料」に必要事項が記入されていない場合、不適切な記入がなされている場合、添付資料の不備により記入内容が確認できない場合は評価しない。
- 5 資料の作成及び提出に要する費用は、入札者の負担とする。

(技術資料等の審査)

- 第8 技術資料等の審査は、「企業団総合評価審査委員会」で行い、その構成等については 「広島県水道広域連合企業団総合評価審査委員会設置要綱」による。
- 2 技術資料等の審査は、広島県水道広域連合企業団低入札価格調査制度事務取扱要綱の 規定を満たす者について行う。(請負対象設計金額5億円以上の工事を除く。)
- 3 自己採点表の審査は、評価値が最も高い者について行うものとし、評価項目毎の得点 は自己採点を上限とし、審査後の得点が自己採点を下回る場合は、審査後の得点の2分 の1とする。
- 4 前項の審査の結果、評価値の最も高い者に変動が生じた場合は、再度前項の審査を行い、評価値の最も高い者が決定するまで繰り返す。

(落札者決定基準)

- 第9 価格及び価格以外のその他の要素を総合的に評価するため、工事毎に落札者決定基準を定めるものとする。
- 2 落札者決定基準には、評価基準、評価の方法及びその他の基準を定める。 (評価基準)
- 第10 第9の評価基準は、次の項目により構成するものとする。
 - (1) 評価項目

総合評価落札方式の型式及び工事の目的・内容により必要となる技術的要件等に 応じ設定する。

(2)配点

各評価項目毎にその必要度、重要度に応じて定める。

(3) 加算点の最高点数

評価項目毎の得点の合計から換算する加算点の最高点数は、10~80点の範囲内とする。

(評価の方法)

- 第11 価格以外のその他の要素に係る評価項目毎の技術資料の内容に応じ、各入札者の加 算点(各評価項目の得点の合計を第10(3)で定めた最高点数に換算)を算定する。 なお、評価項目毎の得点は、少数第1位(第2位を四捨五入)とする。
- 2 総合評価は、標準点(基礎点)と加算点を合計した点数(以下「技術評価点」という。) を当該入札者の入札価格で除す次式で得られた数値(以下「評価値」という。)をもって 行うものとする。なお、標準点(基礎点)は100点とする。

技術評価点 = 標準点(基礎点) + 加算点

評価値 = 技術評価点 / 入札価格(税抜き、単位:千円)×1,000 (落札候補者決定の方法)

第12 技術管理課長(広島県水道広域連合企業団事務委任規程の規定により予定価格の決定 が事務所長に委任されている工事にあっては、事務所長。)は、開札後、技術資料等の審 査を行い、総合評価審査委員会を開催し、評価値の最も高いものを落札候補者として決定 する。

2 評価値の最も高い者が2名以上あるときは、電子くじにより落札候補者を決定するものとする。

なお、当該入札が書面入札の場合は、当該入札者にくじを引かせて落札候補者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち、くじを引かない者があるときは、入札事務に関係のない職員にくじを引かせて落札候補者を決定するものとする。

(落札者の決定方法)

第13 落札者を決定しようとするときは、広島県水道広域連合企業団一般競争入札事務処理 要綱(事後審査型)、特例政令が適用される工事は広島県水道広域連合企業団一般競 争入札事務処理要綱(事前審査型)に定める落札者の決定方法によるものとする。

なお、広島県水道広域連合企業団一般競争入札事務処理要綱(事後審査型)に定める落札者の決定方法については、第一落札候補者を落札候補者に読み替えるものとする。

(総合評価結果の公表)

第 14 企業団建設工事の入札及び契約に係る情報の公表に関する規則の規定により、落札者 決定基準(別記様式第 1 号)、入札者の入札価格及び評価値(別記様式第 2 号)について 閲覧等により公表するものとする。

なお、求められる評価値は、少数位 4 位(5 位を四捨五入)として公表する。 (苦情申立等)

第15 入札者で落札者とならなかったものは、落札者として選定されなかった理由の説明(別記様式第3号)を、契約担当職員(広島県水道広域連合企業団契約規程第2条第1項の契約担当職員をいう。)が落札者の公表を行った日の翌日から起算して10日(広島県水道広域連合企業団の休日を定める条例第1条に規定する企業団の休日を除く。)以内に契約担当職員に申立てることができるものとする。

(評価内容の説明)

- 第 16 入札者は、自らの評価内容についての説明を、契約担当職員が落札者の公表を行った 日の翌日から起算して 10 日(広島県水道広域連合企業団の休日を定める条例第2条に規定 する企業団の休日を除く。)以内に契約担当職員に請求(別紙様式第4号)することができ るものとする。
- 2 発注機関の長は、前項の請求に対して、技術提案については具体的な評価内容、技術提案 以外の評価項目については自己採点と評価の相違する理由を回答(別紙様式第5号)するも のとする。

(評価内容の担保等)

第 17 受注者が提出した技術資料等は、発注者からの指示が無い限り、原則として全て履行 しなければならない。

- 2 工事の監督・検査に当たっては、受注者が提出した技術資料の内容の履行状況について確認するものとする。
- 3 受注者の責めにより、契約時における価格以外のその他の要素に係る評価の内容が満足できなかった場合、契約担当職員は、工事成績評定点の減点を行うものとし、減点方法は工事成績評点の考査項目別運用表の「法令順守等」において行うものとする。

(技術提案の機密保持)

第 18 契約担当職員及び総合評価審査委員会委員は、入札者の技術提案内容について、他者 に内容が漏れること又は入札者の了承を得ることなく提案の一部のみを採用すること等 がないよう、その知的財産としての取扱いに留意する。

(その他)

第 19 この要領に定めのない事項及びこれにより難い事項については、必要に応じて別に定めるものとする。

附則

(施行期日)

- 1 この要領は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 令和5年6月1日改正については、令和5年6月1日以降に公告する建設工事に適用 する。

(経過措置)

- 3 この要領の施行の際現に入札の手続に着手していたものについては、なお従前の例に よる。
- 4 この要領は、施行日から令和8年3月31日までの間は、企業団事務局本部及び広島水 道事務所が発注する建設工事に適用する。
- 5 前項に規定する期間において、広島県水道広域連合企業団水道事業等の設置等に関する条例(令和5年広島県水道広域連合企業団条例第1号)第5条第3項に規定する地方機関(広島水道事務所を除く。)が締結する契約については、当分の間、法令その他別に定めのあるものを除くほか、構成団体(広島県を除く。)の契約規則、財務規則等をこの規程とみなして適用する。
- 6 前項の規定において、構成団体の契約規則、財務規則等の規定中「市」又は「町」と あるのは「企業団」と、「市長」又は「町長」とあるのは「企業長」と、部署、職名等に ついては企業団の該当する部署、職名等にそれぞれ読み替えるものとする。

総合評価に係る提出様式一覧 (土木工事)

		様式名・評価項目	実績評価2型	実績評価1型	技術評価2型	技術評価1型
	表紙	技術資料・資格要件確認資料 提出書	第1号	第1号	第1号	第1号
	1-1-	工程表	_	_	第2号	第2号
	技術提案	実施方針	_	_	_	第3-1号
坩	条	施工に関する課題・品質に関する課題に 係る技術提案			第3-2号	第3-2号
技術資料		企業の施工能力	第4号	第4号	第4号	第4号
	その他	配置予定技術者の能力	第5号	第5号	第5号	第5号
	他	地域の精通性	第6号	第6号	第6号	第6号
		地域貢献の実績	第7号	第7号	_	_
		施工体制評価	第8号	第8号	第8号	第8号

[※] 特例政令対象工事及び高度技術提案型工事については別途定める。

総合評価落札方式 (実績評価2型) 落札者決定基準

自己採点表

商号又は名称: 発 注 者: 広島県水道広域連合企業団〇〇事務所

	目己採点(入札名欄)に各評価項目の自社の点数を	記入すること。			
工事名	0000	T#				
工事場所	広島県〇	0市00				
	評価項目	評価内容	評価基準	配点	自己採点	評価結果
	計画列目				(入礼者)	(発注者)
		(1)通索5年間の工事成績の最高点 (対象工事は当該条権の広島県水道広域連合企業団 (本部及び広島水道事技所)、広島県関係又は中国地方 開発系統セフェース	① 85 皇以上 ② 85 皇以上 85 皇東護	3.0		
		整備局発注工事に扱る) ※工事成績がない場合は、最高点を55点とする	②66点以上 85点来通 (1.0×(長高点-85) /20)	~0.0		
	1 企業の施工能力	NAME OF THE PARTY	①特別表彰の数当あり	2.0	2	
		(2) 議会2年間に当該事権で優良建設業者の表彰・特別表 彰に該当	②優先権和事者者製の数当あり	1.0		
		動に数量	S##AL	0.0		
		③) 登録基幹技能者の配置 [選択]	①金銭基料技能者の配置あり	1.0		
		登録基計技能者:登録○○基計技能者 又は 登録○○基 計技能者	②登録基幹技能者の配置なし	0.0		
		新水配省 (4) 自社施工【選択】	①音社施工あり	1.0		
		対象工程:001(0000)	②音社第三なし	0.0		
		(C)	①地用あり	1.0		
		(5) 建設キャリアアップシステムの活用	②活用なし	0.0		
		(6) 議会2年間の「広島県の重新技術活用制度」又は「広 島県長寿命化活用制度」登録技術の活用資績の有無【選	①活用実績あり	1.0		
		*I	②活用実績なし	0.0		
			① 1 C T 活用工事の施工責権あり	1.0		
		(7)101近用工事の施工実績【選択】	②養典型:CT活用工事(中国Light ICT工事を含む)の第工実 機あり	0.5		
			③第工実績な し	0.0		
		ጥ	Ħ	6.0~10.0		
			①1最0000技術者	1.0		
		(1)主任 (整理) 技術者の保育する専門資格 [選択]	②2票〇〇〇〇技術者	(0.5)		
			③資格なし	0.0		
			①繁理 (主任) 技術者	2.0		
		(2) 君手又は女性技術者の配置	②環境代理人	1.0		
			②配置なし	0.0	I # I	
		(3)過去6年間の工事成績の最高点 (対象工事は自該事場の広島県水道広域連合企業団 (本部及び広島水道事務所)、広島県関係又は中国地方 股満局発注工事に扱る)	①85点以上 ②85点以上 85点未満	1.0		
価格以外の評		l .	(1.0× (最高金-65) /20)	~0.0		
**	2 配置予定技術 者の能力	※工事成権がない場合は、最高点を切点とする	③ 奶点來摘 ① 江馬等不進江福港官还等回 (本縣衣び山馬水道等技術に終 る) 、京島等製保養技工事又採中重地方製造局発技工事の實施為	0.0	ā	
		(4) 議会15年間の主任 (登場) 技術者の第一章項		2.0		
	必要作と開設で別 の者を配置する時	(4) 議会15年間の主任 (監理) 技術者の同一業種 工事の施工経験の省盤	②その他の公共発生機関の実施あり	0.0		
	は、禁殺に得る技 衛者を辞償対象と する。		②実績なし	2.0		
		(5) 通索15年間の主任(整理)技術者の同一業種の加工結構工事の従事役権	①整理 (主任) 技術者または現場代理人 ②素種なし	0.0		
			①40単位以上市場	2.0		
		(8) 議会3年間の顕鏡教育(GPD)の取組み (建設長GPD協議会加盟団体が運営する制度における 中智実権)	②20単位以上40単位未進取得	1.0		
		7288	②20単位未満取得、単位なし	0.0		
			①優秀技術者の被責制者に該当	1.0		
		(7)主任(監理)技術者が過去2年間に自放業理で優秀 技術者等の意動に数当	②者手優男技術者の被表彰者に該当	(0.5)		
		大田田	②数当な し	0.0		
			①主任(監理)技術者として ICT 近用工事の第三級映あり	2.0		
			②主任 (新規) 技術者として簡易型 ICT 採用工事 (中国Light ICT 工事を含む) の第工経験あり	1.0		
		(8)107活用工事の施工軽額【選択】	交通機構が超人として ICT 活用工事又は簡易型 ICT 活用工事 (中 置 Light ICT 工事を含む) の第工解験あり	0.5		
			④第工軽額なし	0.0		
		Ψ	R+	10.0~13.0		
			① (I:市町内、I:旧市町 (区) 内) に主たる重象所 (又は自 社工機) あり	2.0		
		(1)地域内における主たる営業所 (又は自社工場) の有無 「自社工場」は【選択】	近二世: あり ② (I: 李務所 (支所) 管内、I:市町内) に主たる重業所 (又 は自社工場) あり	1.0		
			②上配地域内に主たる営業所(及び自社工場)なし	0.0		
	3 地域の精道性		①(I:市町内、I:旧市町(区)内)で公共発法機関の実績あり	2.0	(入礼會)	
		(2)過去3年間の地域内における同一業種の工事の第工業 機	② (I:事務所 (支所) 管内、II:市町内) で公共発注機関の実 機あり	1.0		
			②上配地域内での実績なし	0.0		
		Ψ	21	4.0		
		(1)広島県営水道事業における議会2年間の水道事故等応 急機管事者としての協定論轄の言義 ・)指定管理者との協定も評価する	①協定幹額あり	2.0		
	4 地球質繁の典権		空協定締結なし	0.0		
		(2) (県営広島水道用水供給多等熱水対象市町内における) 通気1年間のボランティア活動の実施の有量 (7人のアドレステム・ラブリー・新書館会)	①都定され、活動実績あり	2.0		
		(マイロードシステム、ラブリバー制度販定)	②活動責権なし	1.0		
		(3)広島県営水道事業における通索5年間の管路パトロール等業務受託をしくは災害後国工事の受注業績の有益 ・) 市労管理者との受注業績も刻象とする	②受注意権あり	0.0		
		小田之間相信との交往共産も対象とする	①受注責種なし 計	8.0		
		(1) 職会基準領域以上で応見又は前年度に第了機会を受け		5.0		
	5 加工保制評価	(1)間重要を指摘している。又は前年後に第一個を支付 た関一事種の佐入札工事の成種野突が全て優美雄教工事 等の表彰の基準点以上	① 製造なし	0.0		
		φ.	21	5.0		
			①数章あり	-1.0		
	6 雅名動外の状況	(1)過去1年間における指名除外指置の有無	2数量なし	0.0		
		ψ	M+	0.0		
l		a	# †	33. 0~40. 0		
標準点	(基礎点)	100,6	I			
tio :	算 点	(価格以外の評価点の合計を50点換算)				
技術	評価点	標準点(基礎点)+加算点				
響	価 値	(技術評価点/入札価格(千円)) ×1,000				
			i			

総合評価落札方式(実績評価1型(1億円未満)) 落札者決定基準

商号又は名称: 発 注 者: 広島県水道広域連合企業団○○事務所

工事名	0000	± ≠				
工事場所	広島県〇	0市00				
	評価項目	評価内容	阿尔里	配点	自己採点	評価結果
	計算項目	STENS.	評価基準 の会社会は工事の場所と第一の会社(日本教材を含む)で、かつは	HG AIL	(入礼者)	(発注者)
		(1)過去15年間の同種・問題模工事の施工実績	①当該発注工事の場所と関一の市町(旧市町村を含む)で、かつ広島県水道広域場合と季担(本部及び広島水道等投所に関る)、広島県間保安は工業又は中国版力等産品をは工業の業績あり。	2.0		1
			②上記以外で公共発注機関の実績あり	1.0		1
		原理・回復理工事 :	②実績なし	0.0		
		(2) 通索5年間の工事成績3件の平均点 (対象工事は当該事権の広島県水道広域連合企業団 (本統5 1位主象・連事務所) 止急運動係又は中国地方	①85 AUL	6.0 6.0	<u>\$</u>	1
		1		~0.0	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	1
	1 企業の施工能力	※ 3件に満たない場合は、残りの件数全でを認点とする	②66金未満	0.0	A	
		(3)過去2年間に当該幸福で優良建設幸者の表彰・特別表	①特別表彰の勧告あり	2.0		1
		新に映画	②優良建設業者表彰の数当あり	1.0		1
		(4) 登録基幹技能者の配置 (選択)	②動曲なし	0.0 1.0		
		(4) 宣称為許技能者: 金銀〇〇基許技能者	①登録基幹技能者の配置あり ②登録基幹技能者の配置なし	0.0		1
		(5)自対策工 (表記)	の自然的工事が	1.0		+
		N#I#:001 (0000)	②会社施工なし	0.0		1
			①適用あり	1.0		
		(6) 重穀キャリアアップシステムの返用	②通用なし	0.0		1
		(7)通会2年間の「広島県の亜新技術所用制度」又は「広 島県長寿命化活用制度」登録技術の活用実績の有物【週	①福用実績あり	1.0		
		鳥県長寿命化近用制度」登録技術の活用実績の有無【週 択】	②活用美種なし	0.0		1
			①ICT活用工事の施工実績あり	1.0		
		(8) IGT活用工事の施工実績 [選択]	②簡易型:CT活用工事(中国Light ICT工事を含む)の施工実績 あり	0.5		
			②治工業績なし	0.0		
		小	R†	11.0~15.0		
			①1級〇〇〇〇技術者	1.0		
		(1)主任 (監理) 技術者の保有する専門資格 [選択]	②2級〇〇〇〇技術者	(0.5)		1
			②資格なし	0.0		
			①整理 (主任) 技術者	2.0		1
		(2) 参手又は女性技術者の配置	②環場代理人	1.0		1
			②配置なし	0.0		
		(3) 通去9年間の工事成績3件の平均点 (対象工事は当該事様の広島県水道広域連合企業団 (本統5 打止島本道高路所) 止島県関係又は中国地方	①85直以上 ②65点以上 85点会通	3.0	1	1
		(大部及び広島水道事務所)、広島県関係又は中国地方 整備開発注工事に限る)		~0.0	# I	1
		※ 3件に満たない場合は、残りの件数金でを初点とする	②66点未満 作注 自是水源性健康企业集团(主教及10年高水源直路第11開系)	0.0	A	
		(4)過去15年間の主任 (監理) 技術者の同一事種	①広島県水道広域連合企業団(本部及び広島水道等発所に関る)、 広島県関係発力工事又は中国地方開資局発力工事の実践あり	2.0		1
	2 配置予定技術 者の能力	工事の無工経験の有機	②その他の公共発生機関の実績あり	0.0		1
			②実績なし ①影響技術者または主任技術者	1.0		
	※製作と施設で別の音楽配置する時は、原設に係る技術者を評価対象とする。	(5)通会15年間の主任 (監理) 技術者の同一業種 の施工経験工事の従事投業	① 監理技術者または主任技術者 ② 収集代理人	0.5		1
価格以外の 評価点	教者を評価対象と する。	の施工融級工事の従事投業	②事績なし	0.0		1
			①40単位以上取得	1.0		+
		(6) 議会3年間の總額教育 (CPD) の取組み (複数系CPD協議会加盟団体が運営する制度)に おける学習実施)	②20単位以上40単位未換取得	0.5		1
		217 C T T T T T T T T T T T T T T T T T T	③20単位未満取得、単位なし	0.0		1
			①優秀技術者の被表彰者に禁血	1.0		
		(7)主任(監理)技術者が過去2年間に当該車種で 優秀技術者等の意動に設当	②若手優秀技術者の被表彰者に該当	(0.5)		1
			③勧告なし	0.0		1
			①主任(聖理)技術者として ICT 活用工事の施工経験あり	2.0		
		(8) ICT活用工事の施工経験 [選択]	②主任(聖理)技術者として簡易型 ICT 活用工事(中国Light ICT 工事を含む)の施工経験あり	1.0		
		いいかは一年の第二年前 (選択)	②機権性環人として ICT 活用工事又は無易型 ICT 活用工事 (中国 Light ICT 工事を含む) の施工経験あり	0.5		
			密施工経験なし	0.0		
		小	R†	10.0~13.0		
		(I)地域内における主たる雷婁所 (又は自社工場) の者	① (1:事務所(支所)管内、1:市町内、1:旧市町(区)内) に主たる重事所(又は自社工場)あり	1.0		
	3 地域の機道性	「自我工場」は【選択】	② (1:県内、1:事務所(支所)管内、1:市町内)に主たる営業所(又は会社工場)あり	0.5		1
			③上記地域内に主たる重象所(及び自社工場)なし	0.0		
		小	8 †	1.0		
	4 地域実際の実績	(1) 広島書堂水道事業における過去2年間の水道事故等応息措置業者としての協定締締の有無。) 指定管理者との協定も評価する	①協定維維あり	1.0		
				0.0		
標準 加技 (多)		(2)広島県軍水連事業における過去5年間の管路パトロール事業投受計・もしくは災害復旧工事の受注実種の有無 ・)指定管理者との受注実種も対象とする	①受注責権あり	2.0		
		小相交管理者と必要性無難も必要とする	②受注典機なし 計	0.0 3.0		
			の数点をリ	5.0		
	5 加工保制製価	(1) 顕春基準価格以上で応礼又は前年度に寛子検査を受けた同一事理の低入礼工事の成績許支が全て委員施設工事等の貢献の基準会以上	の数量をし	0.0		
		Φ	<u>#</u>	5.0		
		_	Ottaky	-1.0		
	6 独名録外の状況	(1)過去1年間における指名除外措置の有無	②数当なし	0.0		
		小	81	0.0		
		合	R†	30.0~37.0		
標準点	(基礎点)	100点				
tia :	算 点	(価格以外の評価点の合計を50点換算)				
技術!	評 価 点	標準点(基礎点) +加算点				
評	価 値	(技術評価点/入札価格(干円)) ×1,000				

総合評価落札方式(実績評価1型(1億円以上)) 落札者決定基準

商号又は名称: 発 注 者: 広島県水道広城連合企業団○○事務所

工 事 名	00000	工事				
工事場所	広島県〇(0市00				
	評価項目	評価内容	評価基準	配点	自己採点	評価結果
	ar me on the		87 国 100 100 100 100 100 100 100 100 100 1		(入札者)	(発注者)
		(1)過去15年間の問題・問題模工事の施工実験	異型係象注工事又は中国地方整備局象注工事の書籍あり	2.0		
		西理·西娅维工事:	②上記以外で公共発注機関の実績あり	1.0		
			②横線なし ①85点以上	6.0	lal I	
		(2)通索5年間の工事成績3件の平均点 (対象工事は当該事権の広島県水道広域連合企業団 (本総及び広島水道事務所)、広島県関係又は中国地方 軽衡局発注工事に振る)		6.0	- ST	
	1 企業の第三級力	l	(8.0× (平均進一版) /20) (385金東西	~0.0 0.0	4	
			①特別表彰の数当あり	2.0		
		(3)過去2年間に当該業種で優長建設業者の表彰・特別表彰に該当	②優良建設業者表彰の数当あり	1.0		
			の数金なし	0.0		
		(4) 登録基幹技能者の配置 [選択]	①登録基幹技能者の配置あり	1.0		
		登録基幹技能者 <u>: 登録〇〇基幹技能者</u>	②登録基對技能者の配置なし	0.0		
		(5) 自社施工【選択】	①自社施工あり	1.0		
		MRIM: 001 (0000)	②自社施工なし	0.0		
			①収集度整備事が250以上 ②対象をとしてアープイスの(またのようがはままません)	1.0		
		(6) 建設キャリアアップシステムの活用	②維製キャリアアップシステムを活用するが飲業履歴書後本が256 未満	0.5		
			②活用しない	0.0		
		(7) 議会2年間の「広島県の重新技術活用制度」又は「広島県長寿命化活用制度」登録技術の活用製度の有無「展 製」	①培用実績あり ②培用実績なし	0.0		
			②10円接続なし ①10円活用工事の施工実績あり	1.0		
		(8)107活用工事の第工業績 [選択]	②簡易型 I O T 活用工事(中国Light ICT工事を含む)の施工実績	0.5		
		10070	あり ②第工業績なし	0.0		
		小	\$ 1	11.0~15.0		
			①1前0000技術者	1.0		
		(1)主任 (監理) 技術者の保育する専門要格 [選択]	②2番○○○○技術者	(0.5)		
			②資格なし	0.0		
			①羞媚(主任)技術者	2.0		
		(2) 着手又は女性技術者の配置	空間場代理人	1.0		
			3配置なし	0.0		
		(3)通索9年間の工事成績3件の平均点 (対象工事は当該事項の広島県水道広域連合企業間 (本総及び広島水道事技所)、広島県関係又は中国地方 軽債局発注工事に限る)	[185直以上 [285五以上 85五章章	3.0	<u>\$</u>	
				~0.0	ž	
		※ 3件に調たない場合は、残りの件数全でを切点とする	②65点未満 ①広島県水道広域連合企業団 (本部及び広島水道事務所に限る) 、	0.0	4	
		(4) 議会15年間の主任 (整理) 技術者の同一業種 工事の第工経験の有量	広島集関係発注工事又は中国地方整備局発注工事の実施あり ②その他の公共発注機関の実権あり	1.0	5-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	
	2 配置予定技術 者の能力	工事の施工総額の有無	の意識なし	0.0		
			①整理技術者または主任技術者	1.0		
価格以外の	※要件と事数で知 の者を配置する時 は、事数に集る技 者者を評価対象と する。	(5)過去15年間の主任 (整理) 技術者の同一業種 の加工穀粮工事の従事役職	②玻璃代理人	0.5		
評価点	素者を評価対象と する。	Walter Company	③養績なし	0.0		
		(6)過去3年間の避餓後食(CPD)の取組み	①40厚拉以上取得	1.0		
		(機製高CPD協議会加盟団体が運営する制度に おける学習実績)	②20單位以上40單位未擴取得	0.5		
			②20単位未貨取得、単位なし	0.0		
			①優男技術者の被表彰者に数量	1.0		
		(7)主任(監理)技術者が過去2年間に当該事理で 優秀技術者等の表彰に該当	②君子優男技術者の被痕影者に数当	(0.5)		
			②数当なし	0.0	· 工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	
			①主任(整理)技術者として 107 活用工事の施工経験あり ②主任(整理)技術者として簡単型 107 活用工事(中間Light 107	2.0		
		(8)107活用工事の施工額額【選択】	②主任(整理)技術者として簡易型 IGT 活用工事 (中国Light IGT 工事を含む)の施工結構あり 現場性機大足して IGT 活用工事又は簡易型 IGT 活用工事 (中国 Light IGT 工事を含む)の施工結構あり	0.5		
			Light IC「工事を含む)の第工級映あり ④第工級映なし	0.5		
		Λ.	2+	10.0~13.0		
			① (I:事務所 (支所) 管内、I:市町内、II:旧市町 (M) 内) に主たる管學所 (又は自社工場) あり	1.0		
	3 地域の機道性	(1)地域内における主たる雷楽所 (又は自社工場) の有機	1-主だの重要所(文は自セニ場)のツ ②(I:集内、I:事務所(支所)管内、II:市町内)に主たる置 業所(又は自社工場)あり	0.5		
		「自社工場」は「選択」	②上配地域内に主たる富豪所(及び自社工場)なし	0.0		
		小	8 †	1.0		
	4 地域質整の実績	(1)広島県営水道事業における通索2年間の水道事故等応 免職業事者としての協定論論の実施	①協定締締あり	1.0		
		急機需要者としての協定論師の言葉 ◆) 推定管理者との協定も評価する	空協定幹糖なし	0.0		
		(2)広島県営水道事業における適会5年間の管路パトロール等業務委託+もしくは災害復旧工事の受注実績の言動 *)指定管理者との受注実績も対象とする		2.0		
			②受注責機なし	0.0		
		- Λ	# *	3.0		
	5 加工体制評価	(1)関査基準領帯以上で応礼又は前年度に第了検査を受けた同一事種の低入札工事の成績評定が全て優良競技工事等の表彰の基準点以上【選択】	①検急なし	0.0		
	- A-7-MH	· ·	20 m c C	0.0~5.0		
		4	①数金あり	-1.0		
	6 推名除外の世況	(1)過去1年間における指名除外指置の有無	で教会なし	0.0		
		小	21	0.0		
		合	#t	25.0~37.0		
標準点((基礎点)	100.4				
tra 3	東点	(価格以外の評価点の合計を50点換算)				
技術書	評価点	標準点(基礎点) 十加算点				
8F 6	西 値	(技術評価点/入札価格(千円)) ×1,000				

総合評価落札方式(技術評価2型(1億円未満)) 落札者決定基準

商号又は名称: 発 注 名: 広島県水道広域連合企業団〇〇事務所

事場所							
	広島県〇〇)#OO					
Γ	評価項目	評価内容	評価基準	配点	自己採点 (入札者)	評価結 (発注者	
		(1) 工期数支の機切性【選択】	②各工機の工期が適切で、工夫があり、工期報給が見られる	3.0~0.0			
		予算工器:令前○○巻○○月○○日~全前○○巻○○月○○日 (検査期間を含む)	登布工機の工期は確切であるが、工夫変化は工期指数が悪られない				
		(検定期間を含む) ② 施工に関する課題	を含土機の二前は複句であるが、二共本だは二前項機が見られない。 1前機のの別応が機動の環境参称(地形、地質、環境、地域特性等)を除すえて適切であり、優 仮な工実が見られる。	(4.0)			
1	技術提案	要題:00000について	※保護への対応が携地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指すえており適切である。	(4.0~0.0) 8.0~0.0			
		評価の視点: ○○○○に関する工夫 ○○○○に関する工夫 ○○○○に関する工夫	全務整への対応が開始の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が 見られない	0.0			
		(3) (第工に関する器種)	⑤標題への対応が携地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指すえて適切であり、優位な工夫が見られる。	(4.0)			
		展理: 00000について 評価の視点: 0000に関する工夫 0000に関する工夫	会務機への対応が摂地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を除まえており適切である。 会務機への対応が摂地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が	(4.0~0.0)			
		0000に関する工会	小 計	0.0			
H		(1) 進会15年間の同様・同様検工事の施工実績	③曲額発注工事の場所と同一の市町(旧市町村を含む)で、かつ広島県水道広道連合企業団(本	2.0			
			総及び広島水道事件所に限る)、広島県際保管は工事又は中国地方等者影響は工事の実績あり ②上記以外で公共発生機関の実績あり	1.0			
		西班·西知珠工事 :	3実績なし	0.0			
		(2) 議会5年間の工事卓積3件の平均点 (対象工事は無数事間の広島県水道広境連合企業団(本部及び広島水道事務所)、広島県関係又は中国地方整備局発注工事に扱る)	Desault.	6.0	*		
			265点以上 85点来摘 (6.0× (平均点-65) /20)	6.0~0.0	***		
2	企業の施工能力	※ 3件に満たない場合は、幾りの件数金でを65点とする	②65点を摘 ①特別表彰の財命あり		*		
格以外の		(3) 通索2年間に血放棄権で優良施設事者の表彰・特別表彰に放血	2個負債数事者貢献の前当あり				
84			多額金なし	0.0			
		(4) 登録基幹技能者の配置【選択】	①食蜂基幹技能者の配置あり	1.0			
		登録基幹技能者 <u>; 登録〇〇基對技能者</u>	空食器基幹技能者の配置なし	0.0			
		(5) 自社施工【選択】	①自社施工あり	1.0			
		対象工程: <u>00% (0000)</u>	で自社施工なし	0.0			
		(6) 建設キャリアアップシステムの活用	②場構あり	0.0			
			②世界業績あり				
		(7) 通査2年間の「広島県の車管技術送用制度」又は「広島県長寿命化活用制度」登録技術の活用実績の有像【選択】	全活用実験なし	0.0			
			①ICT活用工事の指工責機あり	1.0			
		(8)107活用工事の施工実績【選択】	全機馬型ICT活用工事(中国Light ICT工事を含む)の第工実績あり	0.5			
			弥弥工実績 なし	0.0			
-			小 ₩	11.0~15.0			
			①1 数0000技術者				
		(1)主任 (監理) 技術者の係有する専門責格 [選択]	型2番0000技術者 ②資格なし				
		② 通会9年間の工事信頼3千の平均点	D85mu L	3.0	*		
		(対象工事社会故事権の広島県水道広域連会企業団(本部及び広島水道事務所)、広島県関係又は中国地方整書局発注工事に築る)	②65直以上 85直来調 (3.0× (平均直-65) / 20)	3.0~0.0	* at		
		※ 3件に満たない場合は、幾りの件数金でを55点とする	365ARM	0.0	5.0		
		(3) 連貫15年間の主任(整理)技術者の 同種・開発膜工事の出工器務の有象	①広島県水道広墜連会北春間(本部及び広島水道事務所に限る)、広島県関係発注工事又は中国地方海債局発注工事の実績あり	2.0			
3	配置予定技術 者の能力	問權・問領棋工事:	②その他の公共発注機関の実績あり	1.0 0.5 0.0 11.0~15.0 1.0 0.5) 0.0 3.0~0.0 0.0 1.0 0.0 1.0 0.0 1.0 0.0 1.0 0.0 1.0			
			②疾機なし ②数率技術者または主信技術者				
91	(製作と類談で別の)を配置する時は、 (数に係る技術者を P質対象とする。	(4) 議会15年間の主任(整理)技術者の第一業種の施工器験工事の従事	企業				
P	製工権 も見着者を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	80 ·	5実績なし	0.0			
		(5) 商会) 在際の網線報管 (CPD) の取製み	①40單位以上取得	1.0			
		(議委長CPD協議会加盟指体が運営する制度に おける学習実績)	空00畢位以上40單位來講取得	0.5			
			320単位未満取得、単位なし	0.0	(入札舎) (分札舎) (分札舎		
		(6) 主任 (整理)技術者が過去2年間に血禁業種で優秀技術者等 の表彰に禁止	①優秀技術者の被表彰者に該当 ②領半優秀技術者の被表彰者に該当	1.0			
		の表彰に整備	空宿・産済技術者の根表彰者に映画 空数曲なし	0.0			
			①生在 (整理) 技術者として ICT 活用工事の施工器験あり	2.0			
		(7) 1CT活用工事の施工組験 【選択】	②生在(整理)技術者として簡易型 ICT 活用工事(中国Light ICT 工事を含む)の施工経験あり	1.0			
		1000000000000000000000000000000000000	②機場代理人として 107 活用工事又は簡易型 107 活用工事 (中国 Light 107 工事を含む) の施 工経験あり	0.5			
			多施工機験なし	0.0			
F			小 計 ① (1:幸務所 (支所) 管内、1:市町内、11:田市町 (駅) 内) に生たる営事所 (又は香社工 場) あり	8.0~11.0			
,	地域の機器性	(1) 地域内における変たる重尊所 (又は自社工場) の有機 「自社工場」は【選択】	着) あり ② (1:集内、2:事務所(支所) 管内、2:市町内) に主たる営事所(又は自社工場) あり	0.5			
Γ.		· 四位工業] は (選択)	②上記機構内に左たる重要所 (及び自社工場) なし	0.0			
- 1			小 計	1.0			
		(1) 開査基準債務以上で応札又は前年度に第了検査を受けた同一事種の 佐入札工事の成績評定が全て優長機数工事等の貢制の基準点以上	②数論あり	5.0			
-	施工保制評価	在人札工事の奴隷許更が全て債長遺散工事等の表彰の基準点以上	登録曲なし	0.0			
51	M-II-WIFE	/\					
51	A-10 WHI						
		(1) 議会1年間における指名除外接度の実施	Str and the street of the stre	-1.0			
		(1) 議会1年間における指名語外授業の有無	型献曲なし	0.0			
6 1	指名類外の状況	(1) 通索1年間における衛名等外接度の有無合	全数金なし 小 計	0.0			
	着名等外の状況 基礎点)	â	全数金なし 小 計	0.0			

総合評価落札方式(技術評価2型(1億円以上)) 落札者決定基準

商号又は名称: 発 注 者: 広島県水道広域連合企業団〇〇事務所

		入札者欄)に各評価項目の自社の点数を配入するこ 					
工事名	00003	I.F					
工事場所	広島県〇〇	0市00					
	評価項目	評価内容	評価基準	配点	自己採点 (入札庫)	評価結果 (発注者)	
		(1)工期販売の適切性 [選択]			(人化省)	(9642/81)	
			①各工程の工期が遵切で、工夫があり、工業額線が見られる	3.0~0.0			
		多意工器:金銀〇〇年〇〇月〇〇日~金銀〇〇年〇〇月〇〇日 (検査期間を含む)	②各工程の工期は適切であるが、工夫または工業復継が見られない	0.0	(発達) (発達) (発達) (発達) (発達) (の (
		(2) 施工に関する課題	①酵題への対応が現地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指まえて適切であり、優位な工夫が見られる。	(4.0) 8.0			
	1 技術提案	原理: 0000について 原理の提点: 0000に関する工夫 0000に関する工夫	②課題への対応が現地の理境条件(地形、地質、理測、地域特性等)を確まえており適切である	(4.0~0.0) 8.0~0.0			
		〇〇〇〇に関する工夫	②無理への対応が携地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)に不遵切ではないが工夫が見られない。	0.0			
		(3) (第五に関する機能) 機能: 00000について	①課題への対応が課地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指求えて適切であり、優位 な工力が見られる。	(4.0)			
		評価の機直: 〇〇〇〇に関する工夫 〇〇〇〇に関する工夫 〇〇〇〇に関する工夫	②課題への対応が提出の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指すえており適切である ②課題への対応が提出の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が見				
		〇〇〇〇に関する工夫	小 H				
		(1)議会15年間の病権・病療技工事の施工実績	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				
			のいる主義を発生します。 のまる場合をはユーダンは中国地域を基本がユーザの問題をリ ②上記以外で公共保護機の実績あり	1.0			
		周曜・周娥祖工事:	色素様なし	0.0			
		(2) 通信5年間の工事成績3件の平均点 (分差工事は前肢実現の広島県大道広域連合少業限(水能及び広島水	①66 点 以上	6.0	*		
		(対象工事は無数事項の広島県水道広域場合企業団 (本部及び広島水道事務所)、広島県関係又は中国地方整備局発圧工事に携る)	②65点以上 15点来画 (6.0× (平均点一55) /20)	6.0~0.0	2		
	2 全量の施工能力	※ 3件に満たない場合は、残りの件数金でを妨点とする	②65点未典	0.0	ă l		
価格以外			①特別表彰の禁止あり				
評価点		(3) 通索2年間に当該業種で優見連股業者の表彰・特別表彰に設施	企画を建設業者表彰の製金あり 活動業なし	1.0 0.0 1.0 0.0 1.0 0.0 1.0 0.5 0.0 1.0 0.0 1.0 0.5			
		(4)智能基幹技能會の監管 (美校)	の影響ない の影響基制物験者の影響あり				
		会験本計技能者: 音像〇〇五計技能者	②豊静基幹技能者の配置なし.				
		(5) 自社施工 [選択]	①自社施工あり				
		M#IM: 001 (0000)	企業社施工 なし	0.0			
			①教皇原務書榜事が255以上	1.0			
		(6) 建設キャリアアップシステムの活用	②機数キャリアアップシステムを活用するが数素度度書機率が255未満	0.5			
			登場用しない				
		(1) 過去2年間の「広島県の車勢技術活用制度」又は「広島県長寿命化活用制度」支替技術の活用実験の苦糖(高択)	①活用実績あり				
			②地角実績なし				
				0.0			
			小 1 H	11.0~15.0			
			⊕:#00000###	1.0			
		(1)主任 (監理) 技術者の保有する専門資格 [選択]	②2顧○○○役務者	(0.5)			
			の実格な し	0.0			
		(2) 議由2年間の工事収載2件の平均点 (対象工事は指数察理の広島県水道広域連合企業性、広島県関係又は	①65点以上 65点未算	3.0	±		
		中国地方整備局保住工事に振る)	(3.0× (平均点-65) /20) 信約点表表		# P		
		後 3件に満たない場合は、残りの件数全てを初点とする (3)議会15年間の主任 (整理) 技術者の 問理・問題模工事の第三級数の有機	②の日本書 ①広島県水道広道連合北京団、広島県関係保住工事又は中国地方整備開発住工事の實績あり				
		同様・同様様工事の担工組験の著物	②その他の公共発注機関の 実成 あり	1.0	1.0 0.5 0.0 1.0 0.0 1.0 0.5 0.0 0.0 0.0 0.5 0.0 0.0 0		
	3 配置予定技術 者の能力	国理・問題確正事 :	色素値なし	0.0			
	の概念と単数で別		①整理技術者または主任技術者	1.0			
		(4)通由15年間の主任 (監理) 技術者の病一章種の第三組録工事の従事役 課	企携権代理人	0.5			
	78.		の実施な し	0.0			
		(5) 通由3年間の顕微教育 (CPD) の取組み (複数系CPD協議会加盟技術が運営する制度に	①40種位以上取得				
		おける学者実績)	会の単位以上和単位未実際等	0.5			
			②の事性を実施等、単位なし ①事情特殊者の被害動者に財命				
		(6) 主任 (監理) 技術者が進出2年間に出版業権で優秀技術者等 の意製に数量	①要用技術者の概念を書こ数目 ②繁手優等技術者の被索製者に数量	(0.5)			
			意動無なし	6 (4.0~0.0) 8.0~11.0 8.0~11.0 1.0 0.0 6.0 0.0 1.0 0.0 1.0 0.0 1.0 0.0 1.0 0.5 0.0 11.0 0.5 0.0			
			①主任 (監理) 技術者として 107 活用工事の施工組験あり				
		(7)107活用工事の独工報酬 (選択)	②主任(整理)技術者として開馬器 ICT 活用工事(中国Light ICT 工事を含む)の施工機能あり	1.0			
		THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAM	②環境代理人として ICT 活用工事又は簡易型 ICT 活用工事 (中国 Light ICT 工事を含む) の施 工能制あり				
			金修工機能なし				
			小 計 ① (I: 事務所 (支所) 管内、I: 市町内、II: 日本町 (II) 内) に主たる営業所 (又は自社工				
		(1)地域内における主たる言葉所 (又は音社工権) の言葉	1 89				
	4 地域の機器性	(自社工場」は(高杯)	②(I:傷内、I:春然所(支所)管内、II:市町内)に主たる重集所(文は自社工権)あり ③上記地域内に主たる重集所(及び自社工権)なし				
			↑ #†				
		(1) 開音基連編集日とで広見文は前を命に来て発音を受けた第一音響のが	①物無あり	5.0			
	1 第三保料評価	(1)開室基準機能以上で応兆又は前年度に発了検査を受けた同一業権の住 入利工事の信頼研究が全て優長環教工事等の表彰の基準点以上【選択】	全数無なし	0.0			
			小 №	0~5.0			
		(1)過去1年間における権名除外指置の有無	①物無あり	-1.0			
	8 雅名類外の状況		2mmcL	0.0			
			小 計	0.0			
超速点	(基礎点)	1004	lt .	28.0~43.0			
	算点	(価格以外の評価点の合計をの直接算)					
	評価点	標準点 (基礎点) 十加算点					
	価 値	(技術評価点/入札価格(千円)) ×1,000					

総合評価落札方式(技術評価1型(1億円未満)) 落札者決定基準

商号又は名称: 発 注 者: 広島県水道広域連合企業団〇〇事務所

工事名	0000	入れ有側)に各評価項目の自任の意致を配入する 工事				
	広島県〇					
工事場所					自己提古	評価結果
	評価項目	評価内容	評価基準	配点	自己探点 (入礼者)	(発注者)
		(1)工期数定の適切性 [選択]	①各工程の工業が適切で、工夫があり、工業協議が見られる	3.0~0.0		
		ラウエ歌: 全別の0年00月00日~全別00年00月00日	②各工物の工業は確切であるが、工夫または工業保障が見られない	0.0		
	1 技術技事	(検査期限を含む) (2)品質に関する課題	①課題への対応が課地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指すえて適切であり、優	(4.0)		
		##:00000E3N4	位な工夫が見られる ②機器への対応が構造の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指すえており適切である	(4.0~0.0) 8.0~0.0		
		野鹿の機直 ○○○○に繋する工夫 ○○○○に関する工夫 ○○○○に関する工夫	①糖糖への対応が構造の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が 見られない	0.0		
		(3) (品質に関する排離)	①藤庭への対応が構造の理検条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指まえて適切であり、便位な工夫が見られる。	(4.0)		
		勝種:0000について 大工会で発生:0000に関する工夫	②機器への対応が構造の理論条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指すえており適切である ご機器への対応が構造の理論条件(地形、地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が	(4.0~0.0)		
		○○○○に関する工夫 ○○○○に関する工夫	○機能への対応を構造の推進を行(地形、地質、準度、準度を指令)に不確切ではないが上決が 最られない ○機能への対応が理念の理論条件(地形、地質、理像、地域特殊等)を指定えて適切であり、値	0.0		
		(4) (第三に関する課題) 課題:00000について	位な工夫が見られる	(4.0~0.0)		
		野鹿の後点(〇〇〇〇に関する工夫 〇〇〇〇に関する工夫 〇〇〇〇に関する工夫	②機器への対応が構造の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指まえており適切である ②機器への対応が構造の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が	0.0		
		COCCEMPSIA	小 H	8.0~15.0		
		(1)過去15年間の同種-同様模工事の第工実績	①周齢表示工事の権限と同一の市制(旧市町村を含む)で、かつ広島県水道広道連合企業技 組及び広島水道事務所に限る)、広島県開発発示工事又は中国地方整備局発注工事の実績あり	2.0		
			②上記以外で公共発注機関の実績あり	1.0		
		四班 - 四班建工事 :	位換値なし	0.0		
		(2) 通信が開め工事成績3件の平均点 (対象工事は当該集構の広島長・東京は連治会企業間(本部及び広島 大事事務別)。広島集構体又は中国地方等最累保持工事に限る)	②65点以上 ②65点以上 55点米演	6.0	<u>\$</u>	
	2 全種の第工能力	本選事機関)、広島県関係又は中国地方整備局発注工事に関る) ※ 3件に満たない場合は、振りの弁数全でを65点とする	(8.0× (平均貞-65) /20)	6.0~0.0 0.0		
		カール 一番の 一番の 一番 フルガ 恵主 し を印意とす を	②の点水溝 ②例知恵駅の製出あり	2.0	1"1 1	
優勝はおか		(3)過去2年間に当該車種で提及業務事業の表彰・特別表彰に該当	全債長重数事情表彰の製造あり	1.0		
価格以外の 製価点			位額省なし	0.0		
		(4) 皇韓基幹技能會の配置 [選択]	①養蜂基幹技術者の配置あり	1.0		
		皇师基料技能会 <u>, 皇命〇〇基幹技能者</u>	②保健基幹技術者の配置なし.	0.0		
		(5) 自社第工【選択】	⑥商社施工あり	1.0		
		H#IM: 001 (0000)	②商社第三なし ②元素をリ	1.0		
		(6) 重数キャリアアップシステムの透用	②徳用あり	0.0		
			②恐用資産あり	1.0		
		(7) 通去2年間の「広島県の事務技術地所制度」又は「広島県長寿幸化 市用制度」登録技術の地用発度の有無(選択)	企供用資産なし	0.0		
			①1 C T 活用工事の第工責権あり	1.0		
		(8) ICT透用工事の施工資績【選択】	②使易型ICT活用工事(中国Light ICT工事を含む)の第工実績あり	0.5		
			位施工実績なし	0.0		
			小 計	11.0~15.0		
		(1)主任 (監境) 技術者の保育する専門責格 [選択]	©1 MCCCCOMM® ©2 MCCCCOMM®	(0.5)		
			の情報なし	0.0		
		(2) 過去9年間の工事卓積3件の平均点	②助産以上	3.0	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		(対象工事社当該書種の広島県水道広道場合企業団 (本部及び広島 水道事務所)、広島県開発又は中国地方製着局所技工事に限る)	②65点以上 85点未高 (1.0×(平均点-55) /20)	3.0~0.0		
		※ 3件に満たない場合は、残りの件数全てを認慮とする	Q65点未满	0.0	ā	
		(3) 通去15年間の主任 (整理) 技術者の 同種・同様模工事の第工級験の名誉	①広島県水道広域連合企業板(水相及び広島水道等技術に限る)、広島県開保発法工事又は中国 地方各番局表法工事の開催あり	2.0		
	3 配置予定技術 者の無力	国祖・田祖祖工事 :	②その他の公共発注機関の実権あり ②実施なし	1.0		
	****		○数理技術者まれは主任技術者	1.0		
	水製作と解除で別 の者を配置する時 は、単数に得る核	(4)過去15年間の主任 (整理) 技術者の同一章程の第工級装工事の従事 役職	企構造代理人	0.5		
	は、暴致に係る技 病者を評価対象と する。		母疾機なし	0.0		
		(5) 連載2年度の整理教育 (CPD) の取用み	②40単位以上影響	1.0		
		(5) 通素3年度の整線教育(CPD)の取録み (重数系CPD協画会知整団体が運営する制度に おける学哲実績)	©20単位以上40単位未満取得	0.5		
			②20単位未満取得、単位なし	0.0		
		(6) 主任 (整理) 技術者が高去2年間に当該事種で優秀技術者等	①健療技術者の被索を会に関係 企成予健療技術者の経済を会に関係	0.5		
		の景動に製造	企業主体の技術者の最高を単に取出 企製的なし	0.0		
			①元任 (整理) 技術者として ICT 活用工事の第工経験あり	2.0		
		(T)1GT 活用工事の施工報酬 [表表]	②王任(整理) 技術者として簡易型 ICT 活用工事(中国Light ICT 工事を含む)の第工級験為 リ	1.0		
			②機構代理人として ICT 活用工事文は簡易型 ICT 活用工事(中國 Light ICT 工事を含む)の 第工級験あり	0.5		
			多株工業務なし	0.0		
			小 計 ① (I:事務所 (瓦房) 管内、E:市和内、E:日市町 (原) 内) によたる管章所 (又は合社工事) あり	8.0~11.0 1.0		
	4 地域の推進性	(1)地域内における主たる需要所(又は自社工場)の書館	 (1:条内、I:事務所 (支所) 管内、II:市町内) に主たる営業所 (又は自社工場) あり 	0.5		
		(商社工場) は (選択)	② (1: 原内、1: ● 商所 (大田) 管内、1: の町内) に上たる富華所 (大田田在土場) あり ②上記地域内に主たる雷豊所 (及び自社工場) なし	0.0		
			小	1.0		
		(1) 開業基準機構以上で応見又は前年度に発了検査を受けた同一意理の	○蘇集あり	5.0		
	5 第工体制評価	企入札工事の減機研究が全て債長重数工事等の表彰の基準点以上	虚骸無なし	0.0		
			小 計	5.0		
	6 音を動作の世界	(1) 過去1年間における指毛類外機管の有無	②製薬あり 企製業なし	-1.0		
	・ 強を無外の状況		小 計	0.0		
		會	#	33.0~47.0		
標準点	(基礎点)	100. 4				
tha :	算 点	(価格以外の軽価点の合計を60点換算)				
	評価点	福本点(基础点) +加其点				
100	価値	(技術評価点/入札価格(千円)) ×1、000				L

商号又は名称: 発 注 者: 広島県水道広域連合企業団○○事務所

		入札者欄)に各評価項目の自社の点数を記入する 							
工事名	0000	I.							
工事場所	広島県〇	0#00							
	評価項目	評価内容	評価基準	配点	自己推	点	評価結果 (発注者)		
ŀ		(1)工業投交の運动性 (選択)			ONTER	,	(364E-87		
			②各工程の工能が確切で、工夫があり、工期協能が長られる	3.0~0.0					
		季安工業:会和CO年CO月CO日~会和CO年CO日 (検査期間を含む)	②各工程の工期は適切であるが、工夫または工業保証が見られない	0.0					
	1 技術技事	(2) 高質に関する課題	②標題への対応が課地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を確まえて適切であり、優 位な工夫が見られる。	(4.0) 8.0					
		新羅:0000に対する工夫 (0000に関する工夫 (0000に対する工夫	企務服への対応が構造の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指定えており適切である。	(4.0~0.0) 8.0~0.0					
		0000に関する工具	(銀羅への対応が構造の理機条件(地形)地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が 最られない (銀羅への対応が構造の理機条件(地形)地質、環境、地域特性等)を指定えて適切であり、優	0.0					
		(3) (品質に関する課題) 課題:00000について	位な工夫が見られる	(4.0)					
		酵癖の機能 〇〇〇〇に関する工夫 〇〇〇〇に関する工夫 〇〇〇〇に関する工夫	②機器への対応が構造の環境条件(地形)地質、環境、地域特性等)を指すえており適切である ②機器への対応が構造の環境条件(地形)地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が	(4.0~0.0)					
		(4) (第三三数字 各基数)	責られない ②勝難への対応が現地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指まえて適切であり、値	(4.0)					
		BE:00000E3WE	位な工夫が見られる 企機器への対応が環境の理論条件 (地形、地質、環境、地域特性等) を指定えており着切である	(4.0~0.0)					
		野鹿の後点 〇〇〇〇に関する工夫 〇〇〇〇に関する工夫 〇〇〇〇に関する工夫	①糖腫への対応が構造の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が 見られない	0.0					
			小 計	8.0~15.0					
		(1) 過去15年間の同種-同様様工事の第工実績	部及び広島水道事務所に匿る〉、広島県関係発注工事又は中国地方整備局発注工事の資績あり	2.0					
		四周·四祖祖文章:	②上駅以外で公共発注機関の実績あり						
		(2) 連表5年度の工事政務3条の平均点	意実施なし		la l				
	2 企業の第工能力	(対象工事は当該意理の広島長水道広域連合企業団(水部及び広島 水道高級条)	②85点以上 ②85点以上 85点未算	6.0~0.0	¥				
		新機関発注工事に限る) ※ 3件に満たない場合は、機りの弁数全でを妨点とする	(6.0× (平均直-65) /20) ②65点本集	0.0	4				
			①特別表彰の額当あり	2.0					
価格以外の 製価点		(3) 過去2年間に出版業権で提升業務業者の表彰・特別表彰に提出	②便良業数事者表彰の数当あり	1.0					
神像曲			②製薬なし	0.0					
		(4) 豊森高軒技能者の影響 [選択]	①保修基幹技術者の配置あり	1.0					
			②復辞基幹技能者の影響なし	0.0					
		(5) 自社第工 [選択]	②の杜鵑工あり ②の杜鵑工なし	1.0					
		H#IM: 001 (0000)	企物を施工なり。 ①就業理解書稿書が 255以上						
		(8) 重数キャリアアップシステムの活用	○ 製造を受ける 2000-2 ②電数キャリアアップシステムを活用するが収集理障害機率が 250未満						
			②効果なし	0.0					
		(f) 議由2年間の「広島県の事前技術活用制度」又は「広島県長寿幸化	①信用責權あり	1.0					
		赤用朝夜」要録技術の赤用美蔵の有無(選択)	②活用実績なし.	0.0					
			①1 C T港州工事の第工実権あり	1.0					
		(8)107活用工事の施工責機 (選択)	企業易型ICT活用工事(中国Light (CT工事を含む)の第工実権あり	0.5					
			立第工実績なし						
-									
		(1)条件 (整理) 接着者の保育する専門者格 (選択)	11.0~15.0 ©1#00000### 1.0 ©2#0000### 0.5						
			の信仰なし	0.0	0-15.0 1.0 0.0 1.0 0.0 0.0 1.0 0.0 0				
		(2) 過去2年間の工事成績3件の平均点 (対象工事は当該事情の広島各木道広域連合企業団(本等及び広島 木道事務局)、広島長間条又は中国地方	①65余以上	3.0					
		永道事務府)、広島県関係又は中国地方 整備局角法工事に限る)	②総倉以上 総倉未満 (3.0× (平均倉-05) /20)	新生 (1 年) 1 日					
		※ 3件に異たない場合は、幾りの件数全てを認慮とする	②65点未满						
		(3) 通索15年間の主任(整理)技術者の 同種・同様技工等の第工級数の名誉	地方整備局発注工事の実績あり						
	3 配置予定技術 者の能力	(アス状態) 小部分 関連・関連関で車・							
			②素理技術者または主任技術者						
	本製作と事務で別 の者を記載する時 は、事務に係る技	(4)連去15年間の主任 (整理) 技術者の同一集種の第二級装工事の従事 投棄	企業者代理人						
	物質を評価対象と する。		位機能なし						
			②40年在以上歌舞	1.0					
		(5)通数3年間の根膜教育 (CPD) の取組み (複数条CPD協議会知题技術が避賞する制度に おける予算機能)	②20章但以上40章但未满取得	0.5					
			②20単位未満取得、単位なし						
		(6) 主任 (整理) 技術者が高点2年間に出版業項で優秀技術者等	②保存技術者の被求制者に認識						
		の無駄に動物	空寄手優男技術者の被表彰者に数当 のManaca						
			②製造なし ①主任 (整理) 技芸者として ICT 活用工事の第工経験あり						
			②主任(整理)技術者として簡単型 ICT 活用工事(中国Light ICT 工事を含む)の第工級験為						
		(7) ICT 活用工事の第工報酬 [選択]	リ ②標準代理人として ICT 透用工事又は簡易型 ICT 透用工事(中国 Light ICT 工事を含む)の 数工解験あり						
			名談工器験なし	0.0					
				8.0~11.0					
		(1) ************************************	① (I:春播荷 (支袖) 雪内、I:市町内、II:日市町 (原) 内) に主たる雲泉府 (又は自社工 場) あり						
	4 地域の推進性	(1)接続所における主たる董事所 (文は杏社工場) の書館 「杏社工場」は【選択】	②(I:県内、I:事務所(支座) 管内、II:市町内)に主たる営事所(又は自社工場)あり						
			②止影地域内に主たる雷島所 (及び奇社工権) なし 小 計	1.0					
ŀ			©BRS9	5.0					
	5 第三体制評価	(1)間重高準備格以上で応利又は前年度に完了検査を受けた同一重複の 使入利工事の収穫許定が全て提長重数工事等の表彰の基準点以上	全額当なし	0.0					
			小 計	5.0					
		(1) 通由1年度における役名類外機管の名物	©##&Y	-1.0					
	6 強名無外の状況		学報告なし	0.0					
			小 計	0.0					
45 to 5	/ 10 TH 1	會	# +	33.0~47.0					
	(基礎点) 算 点	100点 (価格以外の評価点の合計を50点換算)							
	評価点	福本会(基礎会)+加重会							
	面値	(技術評価点/入札価格(千円)) ×1,000							
			•						

総合評価落札方式(技術評価 1 型 (3億円以上)) 落札者決定基準

商号又は名称: 発 注 者:広島県水道広域連合企業団○○事務所

	0000							
事場所	広島県〇				-	1 100 34		SEC SE SE SE
	評価項目	評価内容	評価基準	配点				評価結果 (発注者
			①第工業所における各種条件、 第工方法などを確切に明確している。 -	3.0				
		(1) 美國海峡	李商工展所に向ける各種条件、第三方法などを影響している。 李商工展所に向ける各種条件、第三方法などを影響していない。					
		(万工規模をの重切性 (温吹)	①各工程の工程が書信で、工夫があり、工程信能が見られる			(日本会)		
			最大提案目数>便会確保日数のとき: (無証提案指摘日数→全提案を中最大指揮日数×調点) 便益確集日数>最大提集日数のとき: (無証提案指摘日数→便品確保日数×調点)	3.0~0.0				
		予定工程: 会別の公体の○表の○日~会別の○年の○表の○日 (検管研究を含む)	②各工程の工期は適切であるが、工夫を允は工期策略が見られない ①課題への対応が認地の理論条件(地別、地質、理念、地域特性等)を指定えて適切であり、優	0.0				
	1 技術機構	(3) A質に関する機能 (3) A質に関する機能 (4) A質に関する (4) A質に関する (4) A質に関する (4) A質に関する (4) A質に (4) A (4) A (位な工夫が見られる	16.0 (8.0~0.0)				
		野田の発達10000に関する工会 0000に関する工会 0000に関する工会	李撰語への対応が開始の理境条件(地形、地質、理像、地域特殊等)を指定えており運動である 李撰語への対応が開始の理境条件(地形、地質、理像、地域特殊等)に不遵明ではないが正点が	16.0~0.0				
		(6) (西東に発する開催)	見られない 「連絡・の対応が進地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指定えて運営であり、優 位立工夫が見られる	(8.0)				
			全議題への対応が課地の理境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指定えており適切である	(8.0~0.0)				
		■■:0000に対する工作 対象の現象:000のに関する工作 0000に関する工作 0000に関する工作	③課題への対応が課地の理論条件(地形、地質、理念、地域特性等)に不遵切ではないが工夫が 見られない	0.0				
		(S) (RINEY SHE)	①開題への対応が開始の環境条件(地別、地質、環境、地域特性等)を指定えて確切であり、優 位々工夫が見られる	(8.0)				
		無職:0000について 時間の機直:0000に関する工夫 0000に関する工夫 0000に対する工夫	李撰題への対応が課地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)を指すえており適切である 李撰題への対応が課地の環境条件(地形、地質、環境、地域特性等)に不適切ではないが工夫が	0.0				
		0000EMF \$18	小計	19.0~30.0				
		(1)過去18年間の問題・問題機工事の施工機構	①由製剤は工事の機能と関一の市町(採用町料を含む)で、かつ成果集水道は超速合金機関(本 開設が広島水道事務所に振る)、広島事製体発送工事又は中国地方等国際研究工事の機構あり	2.0				
			②上記以外で公共発注機関の無償あり	1.0	**************************************			
		三種・三種工業:	②典様なし	0.0				
		(2) 通訊5年間の工事が成別等の平均点 (対象工事はお診察側の広島県大道広域連合企業団(未経及び広島水道事務所)、広島県都保工セー室が力等連携会決工事に表る)	OMBALL COMMUL DERM	6.0	* I			
	2 企業の指工能力	選事務例)、広島県関係文は中国地方整備局景法工事に表る) ※ 3件に関わない場合は、残りの件数全て多効点とする	(6.0× (平均高-60) /20) ②65点未算		4			
		- 一川・西川中の東京地・西ケ州市東京と登り最近する	②の点米真 ①特別書象の製造あり		*			
		(3) 通信2年間に当該機関で優先業投資者の表彰・特別表彰に訪問	全債長重投票を表彰の製品あり	1.0				
			意味を なし	0.0				
		(4) 養養基的技能者の影響 [選択]	①産業基計技能者の配置あり	1.0				
建 基层外 等 重点		皇帝王时孙宗士皇帝○○王的孙宗皇	②産業基料技能者の配置な し	0.0				
		(5) 商社第工 [選択]	中央社員工あり	1.0				
		##IN : <u>001 100001</u>	全会社第工なし。 ①報義意言書稿本が255以上					
		(6) 整幹キャリアアップシステムの意用	① 報告を担告をキャルの以上 ② 報告を申りアアップシステムを発展するが就会管理事業が200余度					
			急速用なし	0.0				
		(7) 通志2年間の「広島県の軍能技能効用制度」又は「広島県長寿命化池	①使用美機あり	1.0				
		用制度」整備技術の地用美術の有類(選択)	②地元美機なし	0.0				
			①1 CT港市工事の施工典機あり	1.0				
		(の)に「治用工事の施工典権 [書択]	李原島型 I C Y 池州工事 (中国 Light 107 工事を含む) の施工典機あり 企業工業権なし					
			小 計					
			±000008##	1.0				
		(1)主任 (整理) 技術者の保有する専門業等 [選択]	©2#00000###	(0.5)				
			②黄岳なし	2.5 (本分 単一 で				
		(2) 通告9年間の工事成成3件の平均点 (対象工事は当該機構の広島長水道広域適合企業間 (本部及び広島水	①65点以上 ②65点以上 65点米賞		3.0 1.5 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0			
		選事務所)、広島等競得又は中国地方整備局を治工事に振る) ※ 3条に満たない場合は、携りの件数全でを結成とする	(1.0× (平均点-65) /20) ②65点未集					
		(3) 議長15年間の主任 (整理) 技術者の	①成果是太潔成就是全企業務(未開及び成果太潔事業所に限る)、成果果業等を持工事又社中国		1-1			
		同種・関携模工事の施工級数の有効	地方整備機能工事の機能あり ②その他の公共発圧機関の機能あり					
	3 配置予定技術 者の無力	图理·图题建工事 :	②病療なし	0.0				
	※整件と整数で別		① 根理技术者 本与注意任技術者	1.0				
	の書を設置する時 は、解教に係る技 概書を評価対象と する。	(日通去18年間の主任 (整理) 技術者の同一業種の施工機能工事の侵事 役職	企業者代理人					
			②病療なし					
		(5) 通点3年間の機器教育(CPD)の取組み (運搬系CPD機器全年製団体が運営する制度)に	①40単位以上的等 ②20単位以上40単位未実際等					
		おける学習機能)	②の単位を正元を受ける。 ②の単位未実取者、単位なし。					
			①優秀技術者の被表彰者に訪問					
		(6) 本体 (推進)技術者が過去2年間に制御機構で優秀技術者等 の表彰に移向	企会子優秀技術者の核原影者に製 具	(0.5)				
			学験者なし					
			①主任 (恒項) 技術者として DT 地形工事の第工務務あり					
		(万)(打造用工事の施工経験 (選択)	李玉任 (重加) 技術者として開発型 107 忠明工事 (中国Lipt 107 工事を含む) の第工研算あり 企業条件理人として 107 忠明工事又仕乗品型 107 忠明工事 (中国 Lipt 107 工事を含む) の施					I
		(D) IOT選用工事の施工機器 (選択)	企理事件選人として IOT 法用工事又は策島型 IOT 法用工事 (中国 Light IOT 工事を含む) の施 工程数あり	0.5				1
		(7) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1		0.5				
			②振客代理人として 107 法用工事又は意思型 107 法用工事 (中国 Light 107 工事を会化) の施 工務観念り 名施工務制なし	0.5				
	4 04083 5	(7) に1世用工事の集工報酬 (選択) (7) 出版場内に向けるられる収集所 (又は会社工事) の音楽 「耐化工事」は (選択)	②連合化等人として 107 法用工事文は意義を 207 法用工事 (中国 Light 107 工事を含む) の指 活施工事務なし 小 計 ②○○事務所 (未用及び支用を含む) 質例に正允る重要所 (文は会社工場) あり (企成長等例に正允る重要所 (文は会社工場) あり)	0.5 0.0 8.0~11.0				
	4 地域の機構性	(1) 地域向に向ける名か名重要所 (双注章柱工事) の希面	②連合化場入として 107 地形工事文は意義を 207 地形工事 (中国 Light 107 工事を含む) の無 を第工事務をし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (0.5)				
	4 地域の簡単性	(I) 数据内におけるされる質素形 (双注音柱工機) の名数「音社工権」は (選択)	②選手代達人として 107 法刑工事文は要素を 207 法刑工事 (中国 Light 107 工事を含む) の無 ご課業を与し 小 計 ②○○事務所 (本用及び支用を含む) 管例に出たる重要所 (文は会社工権) あり (②広島等例に生たる重要所 (文は会社工権) あり) ①上記を場所に上れる重要所 (及び会社工権) なし 小 計	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (0.5) 0.0				
		(I) 地域内におけるされる質量所 (又は各社工業) の書面 「毎社工業」は [集件] (I) 講演基準限格以上で応与又は即可定に来て検索を受けた所一業務の (I) 講演基準限格以上で応与又は即可定に来て検索を受けた所一業務の は入え工事の必要が必要が変かで考えませた。第	②連合化場入として 107 送売工事文は要素を 107 送売工事 (中国 Light 107 工事を含む) の我 必須工業務をし 小 か ①の○事業所 (外別及び支票を含む) 管内に会たる業務所 (文は会社工事) あり (②広島場所に会たる業務所 (文は会社工事) あり (②広島場所に会たる業務所 (文は会社工事) なし 小 計 ②参加をあり	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (0.5) 0.0 1.0				
	4 地域の標準性5 施工体制評価	(I) 数据内におけるされる質素形 (双注音柱工機) の名数「音社工権」は (選択)	②連合化場入として 107 光帯工事文化業品を 107 光帯工事 (中国 Light 107 工事を含む) の我 必須工業務をし 小 か 計 ①○○本業所 (外別及び支票を含む) 管内に反かる業務所 (文化会社工権) あり ②上記地域所に反かる業業所 (文化会社工権) あり) ②上記地域所に反かる業業所 (文化会社工権) なし 小 計 ②部業品の (表別会社工権) なし	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (0.5) 0.0 1.0 5.0				
		(1) 数据内におけるされる重要形 (双は音社工像) の者数 「音化工場」は【選択】 (1) 護軍基等関格以上で応名又は即何意に表す検察を受けれ際一番機の は入れ工事のが選択をかかて優良製料工事等の責制の基準点以上【選択】	②連合化場入として 107 送売工事文は要素を 107 送売工事 (中国 Light 107 工事を含む) の我 必須工業務をし 小 か ①の○事業所 (外別及び支票を含む) 管内に会たる業務所 (文は会社工事) あり (②広島場所に会たる業務所 (文は会社工事) あり (②広島場所に会たる業務所 (文は会社工事) なし 小 計 ②参加をあり	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (0.5) 0.0 1.0				
		(I) 地域内におけるされる質量所 (又は各社工業) の書面 「毎社工業」は [集件] (I) 講演基準限格以上で応与又は即可定に来て検索を受けた所一業務の (I) 講演基準限格以上で応与又は即可定に来て検索を受けた所一業務の は入え工事の必要が必要が変かで考えませた。第	②選集を担人として 107 定用工事文件業業を 107 定用工事 (中国 Light 107 工事を含む) の数 透展工業等なし ・ 小 計 ・ ① 〇〇年展析 (本門及び交用を含む) 管内に充力を実施所 (文体会社工事) あり ・ (学生展集例に充力を実施所 (文化会社工事) あり ・ 企业配金額所によ力を支援所 (文化会社工事) なし ・ 小 計 ・ ②製造あり ・ 参拝 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (0.5) 0.0 1.0 5.0 0.0 0.0~5.0				
	5 第工体制研集	(1) 数据内におけるされる重要形 (双は音社工像) の者数 「音化工場」は【選択】 (1) 護軍基等関格以上で応名又は即何意に表す検察を受けれ際一番機の は入れ工事のが選択をかかて優良製料工事等の責制の基準点以上【選択】	②連合化型人として 107 光明工事文件要素を 207 光明工事 (中国 Light 107 工事を含む) の数 を第工事務なし 小 計 ①○○事務の (水明及び支明を含む) 管内に充力を重要の (文体会社工事) あり (②本集集内に充力を重要的 (文体会社工事) あり ①上記を認めたこれを重要的 (文体会社工事) なし 小 計 ②総表あり ②都あなし 小 計	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (8.5) 0.0 1.0 5.0 0.0 0.0~5.0				
	5 施工体制評価 6 機名動所の状況	(1) 数据内におけるされる重要形 (双は音社工像) の者数 「音化工場」は【選択】 (1) 護軍基等関格以上で応名又は即何意に表す検察を受けれ際一番機の は入れ工事のが選択をかかて優良製料工事等の責制の基準点以上【選択】	②連合化型人として 107 活用工事文は要素を 207 活用工事 (中国 Light 107 工事を含む) の発 を施工事務なし ・小・ 計 ①○○事務所 (本料及び支利を含む) 管向に出たる言葉所 (文は会社工場) あり (②広島美術に出たる言葉所 (文は会社工場) あり か上記法規約に出たる言葉所 (文は会社工場) なし ・小・ 計 ②製品あり ②製品あり ②製品あり ②製品あり ②製品あり	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (8.5) 0.0 1.0 5.0 0.0 0.0~5.0 -1.0				
	5 第三体制評価 6 着名数が心状深 (基礎点)	(1) 地域内におけるされる質量所 (汉は会社工権) の希面 「会社工権」は【選択】 (1) 関東基準技術以上で応名又は形写家に用了検索を受けた第一番機の は入れ工事の退場所をが全て優別製工事率の質制の基準点以上【選択】 (1) 連集1年間における場名動外措置の者面	②連合化場入として 107 送売工事又は要素を 107 送売工事 (中国 Light 107 工事を含む) の残 を選工機能なし、 小 ①〇〇事業を (外別及び支用を含む) 管例に当たる書業を (又は会社工事) あり (企工業事所に主たる書業を (又は会社工事) あり (企工集事所に主たる書業を (又は会社工事) なし 小 計 ②製品あり ②製品あり ②製品のし 小 計 ②製品のし 小 計 ②製品のし 小 計	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (0.5) 0.0 1.0 5.0 0.0 0.0~5.0 -1.0 0.0				
to :	5 施工体制評価 6 機名動所の状況	(1) 数据内におけるされる重要形 (又は会社工権) の希腊 「会社工権」は (選択) (1) 簡素基準関格以上で応収又は即何度に施丁検案を受けれ際一番機の (以及人工事の認識評をが全て優良製設工事平の情報の基準点以上 (選択) (1) 通素日年間における場合施計措置の者業	②連合化場入として 107 送売工事又は要素を 107 送売工事 (中国 Light 107 工事を含む) の残 を選工機能なし、 小 ①〇〇事業を (外別及び支用を含む) 管例に当たる書業を (又は会社工事) あり (企工業事所に主たる書業を (又は会社工事) あり (企工集事所に主たる書業を (又は会社工事) なし 小 計 ②製品あり ②製品あり ②製品のし 小 計 ②製品のし 小 計 ②製品のし 小 計	0.5 0.0 8.0~11.0 1.0 (0.5) 0.0 1.0 5.0 0.0 0.0~5.0 -1.0 0.0				

総合評価落札方式(〇〇型) 落札者の決定資料

公表日	令和	年	月	日	

事	務 所(支所)名	1
I	3	\$	名	
I	事	場	所	i

			1 技	術提案			2 :	企業の施工能	能力				3 配置予定技	術者の能力			4 地	域の 通性	5 i	也域貢献の多	ミ績	6 施工体 制評価	6 指名除 外状況	技術評価	点(加算点)計	入札価格	評価値	
No.	業者名	工期設定		品質に関 する課題	エサボの	同種同規模 工事 施工実績	工事成績 3件平均 (最高)	優良建設 業者表彰	登録基幹 技能者	自社施工	保有する 専門資格	工事成績 3件平均 (最高)	同種同規模 同一業種 工事 施工経験	同一業種 経験工事 従事役職	継続教育 (CPD)	優秀技術 者表彰	主たる営 業所有無	同一業種 工事 施工実績	応急措置 協定締結	ボランティア 活動実績	管路パト 受注実績	施工体制評価	指名除外 の有無	合計	点換算 (a)	人代価格 (税抜, 千円) (b)	((100+a)÷b ×1,000)	順位 摘要
		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	Ų			
1		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
2		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
3		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
4		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
5		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
6		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
7		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
8		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
9		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
10		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
11		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
12		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
13		点	点	点	点	点	Á	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
14		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
15		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
16		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
17		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
18		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
19		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			
20		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点			

苦 情 申 立 書

令和 年 月 日

広島県水道広域連合企業団企業長 様

住所

氏名

次の工事について、落札者として選定されなかったので、その理由の説明を求めます。

工 事 名	
工 事 名 工 事 場 所	
説明を求める理由	
その他	

苦情申立回答書

令和 年 月 日

(申立者) 様

令和 年 月 日付けで申立てのあったこのことについては、次のとおりです。

工事名	
工事場所	
落札者として選定さ れなかった理由	
その他	

この回答書に不服があるときは、回答日の翌日から起算して7日(広島県水道広域連合企業団の休日を定める条例第1条に規定する企業団の休日を含まない。)以内に、入札契約担当職員に対して再苦情の申立てをすることができます。

(備考) 不用の文字は、消すこと。

評価内容説明請求書

令和 年 月 日

広島県水道広域連合企業団企業長 様

住 所 商号又は名称

次の工事について、評価内容の説明を求めます。

工事名:

工事場所:

評価内容説明回答書

令和 年 月 日

様

広島県水道広域連合企業団企業長or○○事務所長

令和 年 月 日付で請求のあった次の工事について、次のとおり評価内容を回答します。

工 事 名: 工事場所:

【技術提案】

T 12 H 1 1 2 2	~1									
	評価項目	具体的な評価内容**								
技術提案	工期設定の妥当性									
	課題1	○: 個、一: 個、×: 個								
	課題 2	○: 個、一: 個、×: 個								
	課題 3	○: 個、一: 個、×: 個								
	情報化施工技術の活用	(自己採点と相違の理由を記入)								

※ [凡例] 〇:評価する(履行義務有)、一:評価しない(履行義務有)、×:実施不可(履行義務無)

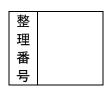
【技術提案以外の評価項目】

	評価項目	相違の理由***
企業の施工	(1)過去 15 年間の同種・同規模工事の施工実績	
能力	(2)過去 5 年間の工事成績 3 件の平均(最高)点	
	(3)過去 2 年間の当該業種で優良建設業者の表彰・特別表彰	
	(4)登録基幹技能者の配置	
	(5)自社施工	
	(6)建設キャリアアップシステムの活用	
	(7)過去2年間の「広島県の革新技術活用制度」又は「広島県長寿命化活用制度」 登録技術の活用実績の有無	
	(8)ICT 活用工事の施工実績	
配置予定技	(1)主任(監理)技術者の保有する専門資格	
術者の能力	(2)若手又は女性技術者の配置	
	(3)過去9年間の工事成績3件の平均点(過去6年間の最高点)	
	(4) 過去 15 年間の主任(監理)技術者の同種・同規模、同一業種工事の施工 経験の有無	
	(5)過去 15 年間の主任(監理)技術者の同一業種の施工経験工事の従事役職	
	(6)過去3年間の継続教育(C P D)の取組	
	(7) 過去2年間の当該業種での優秀技術者の表彰	
	(8)ICT 活用工事の施工経験	
地域の	(1)地域内における主たる営業所の有無	
精通性	(2)過去3年間の地域内における同一業種の工事の施工実績	
地域貢献の	(1)過去2年間の水道事故等応急措置業者として協定締結等の有無	
実績	(2)過去1年間のボランティア活動の実績の有無	
	(3)過去5年間の管路パトロール等業務委託の受注実績の有無	

施工体制 評価	(1)調査基準価格以上で応札又は前年度に完了検査を受けた同一業種の低入札工事の成績評定が全て優良建設工事等の表彰の基準点以上	
指名除外	指名除外措置の有無	

※自己採点と評価結果が異なる項目について相違の理由を記入している。

技術資料 · 資格要件確認資料 提出書



令和○○年○○月○○日

広島県水道広域連合企業団企業長or○○事務所長

〇〇 〇〇 様

住 所 商号又は名称 代表者氏名

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで(公告・通知)のありました〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 について、技術資料・資格要件確認資料を提出します。

なお、次の項目を誓約します。

- 1 地方自治法施行令第167条の4第1項の規定に該当しない者であること
- 2 資格要件を満たしていること
- 3 資格要件確認書類の内容が事実と相違ないこと
- 4 公告日から開札日までの間のいずれの日においても、建設業法第28条第3項又は第5項の規 定による営業停止(本件入札に参加し、又は本件工事の受注者となることを禁止する内容を含ま ない処分を除く。)を受けていないこと
- 1 提出書類

()	総合記	平価】<技術資	資料>						
		(提出様式第2	2号)	工程表					
		(提出様式第:	3-1号)	実施方針					
		(提出様式第:	3-2号	施工に関する	る課題・品質に	関する課題	夏に係る技術	提案	
		(提出様式第4		企業の施工能	 能力				
		(提出様式第		配置予定技術					
		(提出様式第	- /	地域の精通性					
		(提出様式第		地域貢献の領					
		(提出様式第3		施工体制評価					
	\Box				- 総合評価落札プ	方式(実績	評価2型)	落札者決	·定基準)
	\Box			•	総合評価落札			落札者決	
					総合評価落札			落札者決	
				•	総合評価落札				落札者決
定基準	_		()3 1 1 1 1	2)(7) 1 1 1)		7/14/10 1 //	
,CA: 1-7		自己採点表	(別記様式	第1-5号	総合評価落札	方式(技術	評価 1 型(3 億円	1C1 F))	落札者決
定基準	_			17/1 0 /		77 - 4 (12/11)		10/11/	
		<資格要件研	確認資料>	>					
•		(別記様式第4			責調書 技術者	の資格・約	X験丁事調書	:	
		(別記様式第:			実績証明 (願)				
		(William Edw)	0,1,	= IX 7 /IE 7		Ħ			
2 間	ハ合ま	つせ先							
		- / -							

※1整理番号は記入しないでください。

担当者 : 部 署 : 電話番号 :

2提出する書類は、当該書類の□欄にチェックを入れて確認してください。

工程表

商号又は名称:

項	目	単位	数量		月		月		月			J.]		月		月		J	目		月		月	,	月		月		月
			<i>>></i> • • • • • • • • • • • • • • • • • •	10	20	10	20	10	20)	10	20)	10	20	10	20	1	0 20	0	10	20	10	20	10 2	20	10	20	10	20

- ■工程管理に係る技術的所見
 - (1) 施工計画の実施手順
 - (2) 工期設定(工期短縮ができる場合は、検査期間を除いた完成予定日も明記すること)

実施方針

商号又は名称:	
実施方針	
①文字の大きさ:9ポイント以上。 ②文字数:400字以内(図表等の文字数は含めない) ③枚数:A4用紙 1枚以内(図表等の参考資料も含む)。 ④図表等:文字の大きさは問わないが、判読可能な大きさとする。内容が確認できないもの、判読できないものは評価しない。	

施工に関する課題・品質に関する課題に係る技術提案

オロサルトタイト		
商号又は名称	•	
101 / V (Q-10 / 1)	•	

■施工に関する課題	000 について
-----------	----------

提案は下表にて作成すること。

No.	評価の視点 (提案目的)	提案項目	提案内容	標準案との相違 点	概算工事費 (増加分) (千円)	期待される効果及び 提案の確実性

- ①文字の大きさ:9ポイント以上。
- ②1視点あたりの枚数: A4 用紙 3 枚以内(図表やカタログ等の参考資料も含む)。
- ③図表やカタログ等:文字の大きさは問わないが、判読可能な大きさとする。内容が確認できないもの、判読できないものは評価しない。
- ④概算工事費(増加分)の内訳を記載すること。(記載例は下記を参照)
- ⑤工事箇所の諸条件(周辺環境、施工時期、施工条件、施工方法等の特性)
- を踏まえた提案の理由を記入すること。

(概算増加工事費の根拠事例)

例1 標準案に対して、材料等を変更する提案の場合

	, , _ > -> - , , ,	/ / // // // // // // // // // // // //			
項目	規格	数量	単位	単価	金額
(標準)○○○(材料)	000	100	m3	3,000	300,000
(提案)△△△(材料)	$\triangle \triangle \triangle$	100	m3	7,000	700,000
概算増加工事費					400,000

例2 標準案に対して、工法等を変更する提案の場合(過去事例から算出する場合)

項目	規格	数量	単位	単価	金額
(過去事例)	令和○年度 主要地方道○○線 道路改良工事(○工区)				<u>×</u>)
○○工法	15,300,000 円÷1000m3=15,300 円/m3				
(標準)○○工法		500	m3	10,000	5,000,000
(提案)○○工法		500	m3	15,300	7,650,000
概算増加工事費					2,650,000

■品質に関する課題

000 について

提案は下表にて作成すること。

No.	評価の視点 (提案目的)	提案項目	提案内容	標準案との相違 点	概算工事費 (増加分) (千円)	期待される効果及 び 提案の確実性

- ①文字の大きさ:9ポイント以上。
- ②1 視点あたりの枚数: A4 用紙 3 枚以内(図表やカタログ等の参考資料も含む)。
- ③図表やカタログ等:文字の大きさは問わないが、判読可能な大きさとする。内容が確認できないもの、判読できないものは評価しない。
- ④概算工事費(増加分)の内訳を記載すること。(記載例は下記を参照)
- ⑤工事箇所の諸条件(周辺環境、施工時期、施工条件、施工方法等の特性) を踏まえた提案の理由を記入すること。

(概算増加工事費の根拠事例)

例1 標準案に対して、材料等を変更する提案の場合

- 1						
	項目	規格	数量	単位	単価	金額
	(標準)○○○(材料)	000	100	m3	3,000	300,000
	(提案)△△△(材料)	$\triangle \triangle \triangle$	100	m3	7,000	700,000
	概算増加工事費					400,000

例 2 標準案に対して、工法等を変更する提案の場合(過去事例から算出する場合)

712 保中来に対して、工凶寺と及文する旋来の物目(過五事内がつ発出する物目)						
項目	規格	数量	単位	単価	金額	
(過去事例) 令和○年度 主要地方道○○線 道路改良工事(○工区)					₹)	
○○工法 15,300,000 円÷1000m3=15,300 円/m3						
(標準)○○工法		500	m3	10,000	5,000,000	
(提案)○○工法		500	m3	15,300	7,650,000	
概算增加工事費					2,650,000	

企業の施工能力

司種:	・同規模工事の施工될	<u>商号又は名称:</u> 主結
	工 事 名	六 / (c)
	工事概要	※同種・同規模工事が確認できる内容を記入する。
	コリンズ登録	□ 有 (登録番号) □ 無
添	付資料・補足事項	※コリンズ登録内容確認書だけでは同種同規模工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入する。
* 3	実績評価2型の場合は記	2人不要とする。
工事原	成績の平均(最高), -	<u> </u>
	工 事 名	
_	工事成績点	点
工 事 1	コリンズ登録	□ 有 (登録番号) □ 無
	添付資料·補足 事項	※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入
	工 事 名	
	工事成績点	点
工事2	コリンズ登録	□ 有 (登録番号) □ 無
	添付資料・補足 事項	※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入
	工 事 名	
	工事成績点	点
工事3	コリンズ登録	□ 有 (登録番号) □ 無
	添付資料·補足 事項	※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入
* 3	実績評価2型の場合はエ	正事1だけ記入する。
優良殖	建設業者の表彰・特別	引表彰(対象となる場合のみチェック)
優	憂良建設業者表彰	□対象
	特別表彰	□対象
登録基	基幹技能者の配置	
		□登録基幹技能者を配置する
登銀	录基幹技能者の配置	□登録基幹技能者を配置しない

自社施工			
	□自社施工	あり(自社で雇用している社員のみで施工	工する場合)
自社施工 □自社施工		なし	
※ 自社施工が評価項目と	なっている案件	でのみ記入する。	
建設キャリアアップシス	ステムの活用		
<就業履歴蓄積率の基 ていない場合> 建設キャリアアップ システムの活用		□活用する□活用しない	
<就業履歴蓄積率の基 ている場合> 建設キャリアアップ システムの活用	準を設定し	□活用する(就業履歴蓄積率が 25%以」 □活用する(就業履歴蓄積率が 25%未満 □活用しない	
※ 評価項目となっている 「広島県の革新技術活用 「広島県の革新技術活用	制度」又は「	^{・○。} 「広島県長寿命化技術活用制度」登録技術 □活用実績あり	の活用
は「広島県長寿命化技度」登録技術の活用	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	□活用実績なし	
革新技術・長寿命 登録番号・技術		登録番号 () 技術の名称 ()
工事	名		
エ事コリンズ登		□ 有 (登録番号 □ 無)
•	録	l .	

ICT活用工事の実績	□ ICT活用工事の実績あり □ 簡易型ICT活用工事(中国 Light ICT 工事)の実績あり □ 実績なし
工 事 名	
業績	
添付資料・補足事項	※ICT 活用工事の施工実績が確認できる添付資料の名称を記入する。

^{※ 「}ICT活用工事の実績」が評価項目となっている案件でのみ記入する。

配置予定技術者の能力

		商号又は名称:
配置予	定技術者	
氏名()	フリガナも記入)	
主任(監理)技術者の専門	<u>資格</u>
専	門資格	
<u>*</u> 主任 ·	 (欧理) 技術者の恵明容	格が評価項目となっている案件でのみ記入する。
<i>∧</i> ⊥ ⊥ '		
若手又	は女性技術者の配置	
配	置する技術者	□ 若手技術者 □ 女性技術者
		□ 配置なし
İ		
従	事 役 職	□ 主任(監理)技術者 □ 現場代理人
	т 5	
	氏 名	
生 年 日	 日(若手技術者の	年 月 日生
エキカ)	口(右丁汉则石の	+ 7 UE
裤	制 助者の配置	口 有 (氏名)
※ 補助	者は若手又は女性技	術者を主任(監理)技術者に配置する場合、配置することができる。
※ 実績	評価1・2型のみ記	入する。
工事成	績の平均(最高)点 	
	工 事 名	
	工事成績点	点
工事	3 - W A-	□ 有 (登録番号)
1	コリンズ登録	
		-
	項	登録されていない場合、添付する資料名を記載する。
	工事名	EMCTOCO SO WITH CHEMY OF
	, ,	上
エ	工事成績点	点
事	コリンズ登録	□ 有 (登録番号)
2	近月次小 44日本	
	添付資料・補足事 	
	項	
	工 事 名	
工事	工事成績点	点
#-		

	添付資料·補足事 項	
× ·	実績評価2型の場合は工事1だり	I け記入する。
*		者の実績を記入することができる。
ī	同種同規模工事・同一業種工	事の施工経験
	工事名	
		※同種・同規模工事又は同一業種工事が確認できる内容を記入する。
	工事概要	
	従事役職	□ 現場代理人 □ 主任技術者
	化 争 仅 帆	□ 主任技術者 □ その他()
	II >	□ 有(
	コリンズ登録	□ 無
		※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズ
	添付資料・補足事項	に登録されていない場合、添付する資料名を記載
*	必要に応じ欄をコピーして記入。	
*	補助者を配置する場合は、補助	者の実績を記入することができる。
糸	継続教育(CPD)の取組	
	継続教育(CPD)の有無	〕有(学協会等名: 単位数:)
1		無
	·	
個	憂秀技術者等の表彰	
		優秀技術者の被表彰者に該当
		若手優秀技術者の被表彰者に該当
		該当なし
L	ļ U	1,40
τ (CT活用工事の施工経験	
1 (21 冶用工事切加工程級	□ 主任(監理)技術者として ICT活用工事の施工経験あり
		□ 主任(監理)技術者として簡易型 I C T 活用工事(中国 Light ICT
	ICT活用工事の施工経	工事)の施工経験あり
	験	□ 現場代理人としてICT活用工事又は簡易型ICT活用工事(中国
		Light ICT 工事)の施工経験あり
		□ 施工経験なし
	工 事 名	
	業種	
	八 1 年	
	コリンズ登録	□ 有(
		□ 無
	添付資料・補足事項	※ICT活用工事の施工経験が確認できる添付資料の名称を記入する。
	你们具付,佣处事识	

※「ICT活用工事の実績」が評価項目となっている案件でのみ記入する。

地域の精通性

	10 you iii
	商号又は名称:
域内における主たる営 JV代表者又は単体企	
自社工場の名称	
自社工場の所在地	
添付資料•補足事項	自社工場であること及び所在地が分かる資料を添付 添付する資料名を記載する。
地域内に自社工場がある	
域内における同一業種の	
J V代表者又は単体企	業】 「
工 事 名	
コリンズ登録	□ 有 () - □ 無
	※コリンズ登録内容確認書だけでは同一業種工事の内容が確認できない場合、コリンズに 登録されていない場合、添付する資料名を記載する。
添付資料·補足事項	
実績評価 2型の み記入 場	こ 合、実績を記載する。
JV代表者以外の構成	員】
工事名	
コリンズ登録	□ 有(□ 無
	※コリンズ登録内容確認書だけでは同一業種工事の内容が確認できない場合、コリンズに 登録されていない場合、添付する資料名を記載する。
添付資料・補足事項	

※ 実績評価2型の単体企業の場合は記入しない。

地域貢献の実績

	商号又は名称:
「水道事故等応急措置業	者」の協定の締結
協定締結	□ 有(年月日 令和○年○月○日) □ 無
協定締結機関名	
協定締結期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
※ 実績評価1・2型の場合	、実績を記載。
ボランティア活動	
認定の有無	□ 有(認定年月日 令和○年○月○日) □ 無
認定制度	□ マイロードシステム □ ラブリバー制度
活動実績	□ 有 (提出(報告)年月日 令和○年○月○日) □ 無
活動場所	
※ 実績評価1・2型の場合	、実績を記載。
管路パトロール等業務委	託の受注実績
受注実績	□ 有 ・ □ 無
業務・工事名	
発注機関名	
工期・履行期 間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
₩ % H ☆	□ 管路パトロール

※ 実績評価2型のみ記入。

業務内容

□ 弁室点検

施工体制評価

商号又は名称:

施工体制評価

予定価格	事前公表 (イ又はウに該当)	□該当あり	□該当なし	
	事後公表			

- ※ ア 次のイ又はウに該当する場合、「該当あり」の欄にチェックする。
 - なお、予定価格が事後公表の場合は、「該当あり」にチェックする。
 - イ 当該工事の入札価格が調査基準価格以上である。
 - ウ 当該工事の入札価格が調査規準価格未満であるが、次の条件を満たす全ての低入札工事の成績評定 点が、優良建設工事等の表彰対象となる基準点以上である。
 - (ア) 期間

平成30年6月1日以降に指名・公告した工事のうち、平成31年3月31日までに完了検査を受けていること。

(イ) 業種

「公告2入札参加資格(1)令和元・2年度広島県建設工事入札参加資格ア認定が必要な業種」に記載の業種であること。

(ウ) 発注機関

広島県水道広域連合企業団(事務局本部、各地方事務所)